

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成24年12月20日 (2012.12.20)

【公開番号】特開2010-186990(P2010-186990A)

【公開日】平成22年8月26日 (2010.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2010-034

【出願番号】特願2010-1421(P2010-1421)

【国際特許分類】

H 0 1 S 3/08 (2006.01)

H 0 1 S 3/23 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 S 3/08

H 0 1 S 3/23

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月5日 (2012.11.5)

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 0 3 】

斜め下方向に反射されたシードレーザ光は、増幅領域 3 0 を通過して増幅され（第 7 パス）、折返しミラー 4 2 に 0 度よりも大きな入射角で入射して斜め下方向に反射され、増幅領域 3 0 を通過して増幅され（第 8 パス）、折返しミラー 3 8 に 0 度よりも大きな入射角で入射して斜め下方向に反射され、増幅領域 3 0 を通過して増幅される（第 9 パス）。増幅されたレーザ光は、出射ウインドウ 3 6 を透過して出射ビームとして出力される。出射ビームの光路上において、折返しミラー 3 8 から距離 2 D だけ下流側の位置に、第 1 の点 3 4 における入射ビームの像が転写される入射ビーム転写像位置（第 2 の点）3 5 が定められている。ここで、第 1 の点 3 4 と第 2 の点 3 5 とは、物点と像点の関係にあって互いに共役な関係となっている。